

石峰&抱月のふるさと『地域まるごと博物館』

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会
ほたる湯館G・ゴルフ場

波佐ネット通信

No. 12 2015.4.20

「カルチャーミュージアム（学べる博物館）」探検隊リレー講座 ①

石峰&抱月のふるさと「地域まるごと博物館」の地域を歩き、体験学習をする「探検隊リレー講座」がスタートします。詳細は、「波佐ネット通信」No. 8をご覧ください。

【第一回講座】

「笠松峠の畳石路」を観て歩く

日時 平成27年5月2日（土）午前9時～午後2時

集合場所 浜田市金城町波佐 ときわ会館

参加料 500円（資料代など）



【笠松峠の畳石路】

この畳石路は文化8年に完成した旧津和野藩時代の奥筋道で、「釜と紙の道」である。頂上までの全長1,800mの内、畳石部分は1,200mと、全国第2位の長さを誇る畳石路である。畳石の幅1.2m急な場所は鼻先を浮かせて階段状とし、馬の蹄が滑らないよう施行されている。釜の盛んだったこの時代は、井野村から砂鉄の運搬に馬が使用され、蹄で道が損傷するため、畳石が敷設された。

津和野藩主亀井公が領内の御巡検で馬乗通行、能海寛も法務往来の時には、この畳石を通行した。

